

ソーラーシェアリング導入Q&A / Q.01 私にもソーラーシェアリングはできますか？

始めよう、農業×エネルギー！ / ソーラーシェアリング導入Q&A (1)

ソーラーシェアリング、やってみたいけど..... 何から、どう手を付けたらいいかわからない。農作業のこと、発電設備のこと、お金のこと、疑問はどんどん湧いてきます。でも、ご安心ください。ソーラーシェアリング導入の疑問に答えます！



ソーラーシェアリング導入Q&A #01 私にもできますか？

A.

ソーラーシェアリングは、農地に関わるいろいろな人が取り組むことのできる事業です。「農家さん（地主）が自分の土地で耕作しながら発電事業も行う」というのが標準的なパターンですが、それだけではありません。「地主、耕作者、発電事業者が、それぞれ別の人」という場合もあるし、「農家さん（地主）が自分で耕作しているが、発電事業は別の人が行う」、「地主は土地を貸しているだけで、耕作と発電事業は別の人が行う」、「地主が発電事

業を行うが、耕作は他の人が行う」ということもあります。

誰がやるのか5パターン

| | 地主 | 耕作者 | 発電事業者 |
|---|------|------|-------|
| ① | 山田さん | 山田さん | 山田さん |
| ② | 山田さん | 鈴木さん | 佐藤さん |
| ③ | 山田さん | 山田さん | 佐藤さん |
| ④ | 山田さん | 鈴木さん | 鈴木さん |
| ⑤ | 山田さん | 鈴木さん | 山田さん |

それぞれのパターンの特徴は.....

- ：手続きが比較的ラクで、金融機関からの融資も受けやすい。農業委員会の許可も得やすい。
- ：大規模なソーラーシェアリングに多い。たくさんの方が関わるので地域活性化に結びつく。
- ：発電事業をやりたい人と協力して、発電設備の地代を得ながら営農できる。
- ：土地がなくてもソーラーシェアリングに本格参入できる。耕作者と発電事業者は法人である場合が多い。
- ：農地の有効活用をしたいと考える地主さんに最適。農地を守りながら収益アップを実現できる。

監修 馬上丈司
illustration: Tomoyuki Okamoto text: Kiminori Hiromachi

(「アースジャーナルvo.5」より転載 一部再編集)